

「(仮称)北九州国際映画祭」の開催について

1 過去の経緯

【映画による本市イメージの向上等】

- 本市は平成元年から、都市のイメージアップを目的として、全国に先駆け、映画やテレビドラマの撮影を誘致・支援するフィルム・コミッション(以下「FC」という。)事業に取り組んできた。

爆破シーンの撮影や大通りの長時間封鎖等、映画監督等の難しい要望に応じてきたことで北九州FCへの信頼が高まり、次第にオール北九州ロケや海外作品の撮影も行われるようになってきたことから、本市は「映画の街・北九州」との都市ブランドを掲げ(FC事業20年を経過した頃)、さらなる都市イメージの向上を図ってきた。



また、本市支援作品の公開等に当たっては、出演俳優によるレッドカーペットイベントなどを開催した。スターの来訪により、街は熱気で包まれ、大いに賑わった。



これらの取組みを通じ、撮影に協力いただけるエキストラ登録者数も年々増え、令和3年度末には9千人を超えた。また、ロケ隊による市内での消費活動等による経済波及効果は、年間約3億5千万円(平成28年度～令和3年度の平均)に上っている。

- 以上のように、多くの映像作品を通じて本市の魅力を国内外に周知させてきたことにより、令和2年度のアンケート調査では8割もの市民が「市のイメージアップに繋がった」と感じるなど、「映画の街・北九州」の都市ブランドは、多くの市民に認知されるようになったものと考えている。

【本市における映画文化振興の取組み】

- 本市は、当事業を通じ長年培ってきた映画文化を市民と分かち合うため、近年はエキストラと映画関係者が意見交換等を行うファンミーティングや、映画制作等に関するワークショップなどを開催してきた。



- これらの動きと並行して市民においても、自主的な映画の撮影や上映が行われるようになってきた。さらに、エキストラや撮影場所の提供を、会社を挙げ協力していただける企業も現れるなど、今日、多くの市民に映画文化が浸透してきたものと考えている。



- また、昨年度は東アジア文化都市北九州2021▶22のコア事業として、市民参加による映画イベントや、中学生の映画鑑賞教室等を開催し、より多くの市民に映画文化の素晴らしさ・大切さを感じていただき、たいへんな好評を得た。



- 本市文化振興計画では、主要施策に基づく取組みとして、「映画の街・北九州」の都市ブランドの確立による本市のイメージアップ、まちのにぎわいづくりへの寄与等を掲げている。

また、国においても、総合芸術である映画の重要性・将来性に鑑み、映画を活用した地方創生の取組みを推進するなど、映画文化の振興は地域活性化のけん引力になるものと考えている。

2 国際映画祭の開催に対する市民等の期待

- 「映画の街・北九州」の都市ブランドが認知されていく中、これまで、映画イベントに参加した市民や、本市ゆかりの俳優・監督等の映画関係者からは、映画文化のさらなる振興のきっかけとして、国際映画祭の開催を熱望する意見が寄せられてきた。

また、本年7月、本市の映画関係者等に対し国際映画祭の開催に係る期待度について意見を伺ったところ、多くの方から「映画の街・北九州のさらなる発展のためにも、ぜひ開催してほしい」などの声をいただいた。

- 併せて本年7月、市民や首都圏在住者、北九州FCや本市SNSの全国のフォロワーなどに対し同様のアンケート調査を行ったところ、約8割の方が国際映画祭の開催を望むとの結果であった。

設問：北九州市で国際映画祭を開催してほしいと思いますか？			
	開催してほしい	どちらでもよい	開催すべきではない
回答者数	1,024人	247人	22人
回答割合	79%	19%	2%

- 今月8日には、市内の映画館で構成する小倉興行組合から、FCの取組みを通じて育まれてきた「映画の街・北九州」の発展や、映画文化の振興のために、地域の活性化につながり、市民にさらなる夢や感動を与えられる国際映画祭の開催を求める要望を受けた。

3 国際映画祭の開催

本市としては、

- ・ 「映画の街・北九州」は、FC事業を通じた「映画等の撮影を誘致・支援する街」に止まらず、30年以上にわたる活動を通して都市イメージを向上させるとともにシビックプライドを醸成し、市民による自主的な映画の撮影等につながるなど、「映画文化を楽しむ街」という新たなステージに進みつつある。

そのような中、東アジア文化都市北九州2021▶22を通じて映画文化がさらに浸透しつつある今、そのレガシーをしっかりと未来に引き継いでいくとともに、映画文化をさらに振興していくためのきっかけが必要である。

- ・ これまで、多くの方々から国際映画祭の開催を熱望する声が寄せられ、本年7月に行った市民等へのアンケート調査や、映画関係者からの意見聴取においても、多くの方々から国際映画祭の開催を望まれていることが改めて確認できた。

以上のことから、市制60周年の年を飾る記念イベントの一つとして、令和5年度に国際映画祭を開催したいと考えている。

4 国際映画祭の概要

(1) 内容

国内未発表の国内外の作品等を選定し、上映する。

(2) 期間

数日間

(3) その他

上記上映作品の監督・俳優等関係者による舞台挨拶や、レッドカーペットイベント、市民参加型の関連イベントなども開催する。

